

株式会社 シロク



代表取締役
小川 保二

茨城県

つくば市千現2-1-6
つくば研究支援センター内A-1

2001年(平成13年)設立
029-849-5200

<http://www.xiroku.com/>

独自の方式を開発し、
タッチパネルと圧力分
布センサーで飛躍

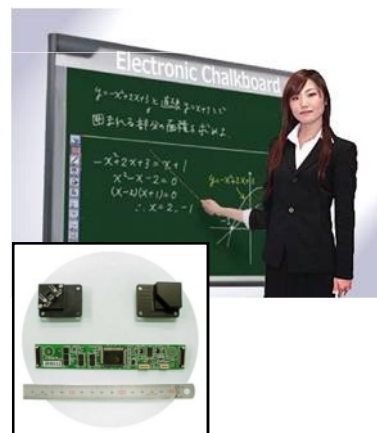
独自のアイデアと高い技術力により、大型タッチパネルセンサーで国内トップシェア。世界初の電磁誘導方式により圧力分布センサーの常識を変えた。

独自技術による画期的な製品開発

同社は、カメラセンサーを使ったタッチパネルを開発し、2001年2月につくば市で創業。さらに2006年、世界初となる「電磁誘導方式圧力分布センサー」を開発し、実用化した。当初ユーザーインターフェイスに特化してきた会社であるが、この圧力分布センサーの普及にしたがい、セキュリティー分野から工業分野、福祉・医療とさらに広い分野に進出し、ワールドワイドな事業展開が推進されている。

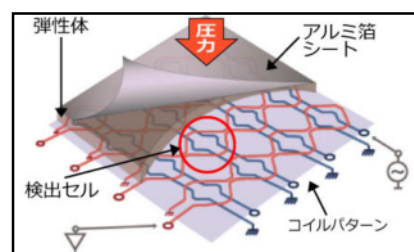
大型タッチパネルセンサーで国内トップシェア

同社のタッチパネルセンサーは、入力の追従性が高く、高感度、高精度である上に、複数指で触れる多点認識が可能といった他社では実現されていない特長を有している。またカメラ方式という特長を生かし、77インチ以上の大型タッチパネルセンサーでは、国内トップシェア。電子黒板に採用され教育の現場で使用されたり、テレビの報道番組で使用されるなど、身近な生活の場でも広く使用されている。

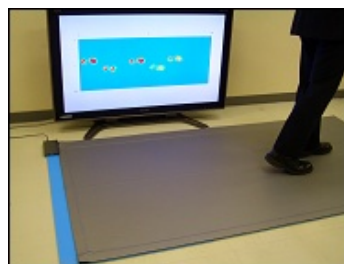


圧力分布センサーの常識を変えた電磁誘導方式圧力分布センサー

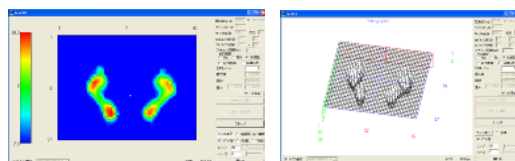
同社の圧力分布センサーは世界初となる電磁誘導方式の圧力分布センサー。この方式はセンサー回路に関して、①非接触構造で耐久性に優れる、②インピーダンスが低いため大型化が容易、③構造が単純なため安価に製造できるといった特長がある。従来の圧力分布センサーでは適用が難しかった組込分野までその応用範囲を広げた画期的な製品。ゲーム用入力デバイスとして広く使われているほか、工業分野、セキュリティー分野、医療・福祉分野と非常に広い分野での展開が進められている。



電磁誘導方式圧力分布センサーの構造



《検出例》足圧検出結果



足形（または靴底形状）、体重、体の向き・重心の他、大型のシートの上を歩くことにより、詳細な歩行分析も可能